

Grammar

- Grammar
 - Chapter 1
 - N1はN2です
 - N1はN2じゃ（では）ありません
 - N1はN2ですか
 - N も
 - N1のN2
 - ～さん
 - Chapter 2
 - これ・それ・あれ
 - この・その・あの
 - そうです
 - ～か、～か
 - N1のN2
 - の substituting for noun
 - お～
 - そうですか
 - Chapter 3
 - ここ・そこ・あそこ・こちら・そちら・あちら
 - Nはplaceです
 - どこ・どちら
 - N1のN2
 - The こ・そ・あ・ど system of demonstratives
 - お～
 - Chapter 4
 - 今 X時 Y分 です
 - V ます・V ません・V ました・V ませんでした
 - N (time) に V
 - N1 から N2 まで
 - N1 と N2
 - ～ね
 - Chapter 5
 - N (place) へ 行きます・来ます・帰ります
 - どこ[へ]も 行きません・行きませんでした
 - N (vehicle) で 行きます・来ます・帰ります
 - N (person/animal) と V
 - いつ
 - ～よ
 - そうですね
 - Chapter 6
 - Nを V(transitive)
 - Nを します
 - 何を しますか

- なん and なに
- N(place)で V
- Vませんか
- Vましょう
- ～か
- Chapter 7
 - N(tool/means)で V
 - (Word・sentence)は ～語で 何ですか
 - N1(person)に N2を あげます・貸します・教えます
 - N1(person)に N2を もらいます・借ります・習います
 - もう Vました
 - Omission of particles
- Chapter 8
 - Adjectives
 - Nは な-adj です・Nは い-adj です
 - な-adj N・い-adj N
 - ～が、～
 - とても・あまり
 - Nは かどうか
 - N1は どんなN2 ですか
 - そうですね
- Chapter 9
 - Nが (あります・わかります)・Nが (好きです・嫌いです・上手です・下手です)
 - どんな N
 - よく・たいだい・たくさん・少し・あまり・全然
 - C1から、C2
 - どうして
- Chapter 10
 - Nが あります・います
 - Placeに Nが あります・います
 - Nは placeに あります・います
 - N1(thing・person・place)の N2(position)
 - N1や N2(など)
 - Confirmation instead of answering
- Chapter 11
 - How to say numbers
 - How to use quantifiers
 - Time period quantifier に 一回 V
 - (quantifier・N)だけ
- Chapter 12
 - Tense and affirmative/negative forms of な-adj sentences
 - Tense and affirmative/negative forms of い-adj sentences
 - N1は N2より adjです
 - N1と N2と どちらが adjですか N1・N2のほうが です
 - N [の中]で (なに・どこ・だれ・いつ)が いちばん adjですか
 - Adjの (の substituting for a noun)

- Chapter 13
 - **Nが 欲しいです**
 - **Vますたいです**
 - **N(place)へ (Vます・N)に 行きます・来ます・帰ります**
 - **どこか・何か**
 - **ご～**
- Chapter 14
 - **Verb groups**
 - **V て-form**
 - **Vて ください**
 - **Vて います**
 - **Vます ましょうか**
 - **Nが V**
 - **すみませんが**
- Chapter 15
 - **Vても いいですか**
 - **Vては いけません**
 - **Vて います**
 - **Nに V**
 - **N1に N2を V**
- Chapter 16
 - **How to join >= two sentences together**
 - **V1て から、V2**
 - **N1は N2が adj**
 - **Nを V**
 - **どうやって**
 - **どれ・どの N**
- Chapter 17
 - **V ない-form**
 - **Vない ないで ください**
 - **Vない なければ なりません**
 - **Vない なくても いいです**
 - **Making an object the topic of a sentence**
 - **N(time) までに V**
- Chapter 18
 - **(N・V-dictこと)が できます**
 - **私の趣味は (N・V-dictこと)です**
 - **(V1-dict・Nの・time quantifier)前に、V2**
 - **なかなか**
 - **ぜひ**
- Chapter 19
 - **V た-form**
 - **Vたことがあります**
 - **V1たり、V2たり します**
 - **(いadjく・なadjに・Nに) なります**
- Chapter 20

- Polite style and plain style
- Proper use of the polite style or plain style
- Conversation in plain style
- Chapter 21
 - plainと 思います
 - (plain・sentence) と言います
 - (V・adj・N) plain でしょう？
 - N1 (place)で N2があります
 - N (occasion)で
 - Nでも V
 - Vないと...
- Chapter 22
 - Noun modification
 - V-dict 時間・約束・幼児
 - Vます ましょうか
- Chapter 23
 - (V-dict・Vない・adj・Nの)とき、～ main clause
 - (V-dict・Vた) とき、～ main clause
 - V-dict と、～ main clause
 - Nが adj
 - Nを motion V
- Chapter 24
 - くれます
 - Vて (あげます・もらいます・くれます)
 - N1は N2が V
- Chapter 25
 - Plain past form ら、～ main clause
 - Vた ら、～ main clause
 - (N・adj・て・ない) も、～
 - もし
 - Subject of a subordinate clause

Chapter 1

N1はN2です

は indicates that N1 is the topic of the sentence. You form sentences by adding は to the topic you want to speak about.

- 私はマイクです。
- これは何ですか。
- 私は幸せです。

N1はN2じゃ (では) ありません

じゃ (では) ありません is the negative form of です. じゃ is often used in everyday conversation. では is used in formal speech and writing.

- サントスさんは学生じゃありません。
- 私は会社員ではありません。
- 私は女じゃありません。

N1はN2ですか

か is used to express uncertainty, doubt,... on the part of the speaker. It's used to form sentences by adding it at the end of a sentence.

- ミラーさんはアメリカ人ですか。はい、アメリカ人です。
- ミラーさんは先生ですか。いいえ、先生じゃありません。
- あの方はどんな人ですか。あの方はミラーさんです。

N も

も is used when the same thing applies as was stated previously.

- ミラーさんは会社員です。グプタさんも会社員です。
- ジョンさんはラーメンが好きです。私も好きです。
- これは高いです。それも高いです。

N1のN2

N2 modifies N1 by connecting them through の.

- ミラーさんはIMCの社員です。
- 私はベルギーの人です。
- あの目の色はきれいです。

～さん

さん is used as suffix, that gives the (family) name of the listener or a third person, to show respect to that person. Never use it with your own name. あなた is not often used when addressing the speaker directly, instead use さん.

- あの方はミラーさんです。
- ススキ：ミラーさんは学生ですか。
 - ミラー：いいえ、かいしゃいんです。
- シンさん、お元気ですか。

Chapter 2

これ・それ・あれ

これ refers to something near the speaker それ refers to something near the listener あれ refers to something distant from both the speaker and the listener

- これは誰の傘ですか。
- それは辞書ですか。
- あれはいいレストランですね。

この・その・あの

These are the same as **これ・それ・あれ**, but they modify nouns instead

- このほんはわたしのです。
- その花はきれいです。
- あの方はどなたですか。

そうです

In a noun sentence the word **そう** is often used to answer (affirmatively) a yes/no question.

- それは辞書ですか。はい、そうです。
- 今日はいい天気ですね。はい、そうです。
- ティツワンですか。はい、そうです。

そう is not used when answering a question in the negative. Instead **ちがいます** followed by the correct answer is used.

- それはミラーさんですか。いいえ、違います。田中です。
- それはシャープペンシルですか。いいえ、違いますボールペンです。
- あれは寿司屋ですか。いいえ、ラーメン屋です。

～か、～か

～か、～か is used to ask questions in which the listener is supposed to choose between two or more alternatives. It is usual to just state the alternative without **はい** or **いええ**.

- これは九ですか、七ですか。九です。
- 好きな料理は何ですか。寿司ですか、ラーメンですか。ラーメンです。
- 馬と牛とどちらが好きですか。馬ですか、牛ですか。牛です。

N1のN2

Next to connecting two nouns, **の** can be used for other purposes

N1 explains what **N2** is about.

- これはコンピューターの本です。
- これは愛の映画です。
- あれは噂の雑誌です。

N1 explains who owns **N2**.

- これは私の本です。
- それはあなたのペンです。
- あれはお父さんの店です。

の substituting for noun

の can be used instead of a noun that has already been mentioned. Note that it can only replace things, not people.

- あれは誰のカバンですか。佐藤さんのです。
- このカバンはあなたのですか。いいえ、私のじゃありません。
- ミラーさんはIMCの社員ですか。はいIMCの社員です
 - Can't use *の* here because *社員* is a person

お～

お can be prefixed to words when the speaker is speaking politely.

- おみやげ
- お酒
- お父さん

そうですか

This expression can be used to acknowledge new information that you have been given. It's pronounced with falling intonation.

- この傘はあなたのですか。いいえ、違います。シュミットさんのです。そうですか。
- 本をもらいました。そうですか。
- 寿司はとてもおいしいです。そうですか。

Chapter 3

ここ・そこ・あそこ・こちら・そちら・あちら

ここ・そこ・あそこ refer to places

ここ indicates the place where the speaker is *そこ* indicates the place where the listener is *あそこ* indicates a place distant from both the speaker and the listener

こちら・そちら・あちら refer to direction and can also be used as a polite-sounding *ここ・そこ・あそこ*.

Nはplaceです

States in what *place* N is.

- お手洗いはあそこです。
- 電話は二階です。
- 山田さんは事務所です。

どこ・どちら

どこ is used for asking *Where?* and *どちら* for asking *Which direction?*. The latter can also be used as a polite form of the former.

- お手洗いはどこですか。あそこです。
- エレベーターはどちらですか。あちらです。
- ここはどこですか。

どこ and *どちら* are also used for asking the name of the country, company, school or other organization to which someone belongs. *な* *n* can not be used, and again *どちら* is politer than *どこ*.

- 学校はどこですか。
- 会社はどちらですか。
- 国はどちらですか。

N1のN2

N2 is the name of a product produced in country/company N1. どこ can be used to ask where or by what company something is made.

- これはどこのコンピューターですか。日本のコンピューターです。
- パワー電気のコンピューターです。
- このはどこのワインですか。フランスのです。

The こ・そ・あ・ど system of demonstratives

	こ series	そ series	あ series	ど series
Thing	これ	それ	あれ	どれ
Thing / Person	この N	その N	あの N	どの N
Place	ここ	そこ	あそこ	どこ
Direction / Place (polite)	こちら	そちら	あちら	どちら

お～

お is used as prefix for things related to the listener or a third party in order to show respect towards that person.

- お国はどちらですか。

Chapter 4

今 X時 Y分 です

As seen in Het Perspectief. 分 is read as ふん for 2, 5, 7, or 9 and ぶん for the others. 1, 6, 8, and 10 become 一つぶん, ろっぶん, はっぶん, じゅっぶん. To ask the time use 今何時ですか. .

V ます・V ません・V ました・V ませんでした

As seen in Het Perspectief. ます shows politeness towards the listener. か is used to ask questions. そうです and 違います can not be used to answer V ます questions. The verb has to be repeated in the answer.

- 何時に起きますか。
 - 六時に起きます。

N (time) に V

Used to indicated time of occurrence of an action. With 曜日, 朝, 昼, 晩, 夜, に is optional.

- 六時半に起きます。
 - 日曜日(に)奈良へ行きます。

N1 から N2 まで

から indicates a start time or location. まで indicates a finishing time or location.

- 九時から五時まで勉強します。

They don't have to be used together.

- 九時から働きます。

To indicate the start or finishing time of a noun introduced as the topic, です can be attached to the end.

- 昼休みは十二時からです。

N1 と N2

と connects two nouns together

- 銀行の休みは土曜日と日曜日です。

～ね

The particle ね is attached to the end of a sentence to illicit agreement from the listener (, right? in english).

- 九時に来ます。九時ですね。

Chapter 5

N (place) へ 行きます ・ 来ます ・ 帰ります

へ is placed after the place where we're moving to. Compared to に, へ puts more emphasis on the location. It translates more as towards while に would be to.

- 京都へ行きます。

どこ[へ]も 行きません ・ 行きませんでした

When you want to deny everything in a question you use も + the negative form of the verb.

- どこにも行きません。
- 何も食べませんでした。
- 誰も来ませんでした。

N (vehicle) で 行きます ・ 来ます ・ 帰ります

で indicates a means or method.

- 電車でいきます。

For walking we use あるいて instead.

- 駅から歩いて帰りました。

N (person/animal) と V

When doing something with a person or animal, you use と.

- 家族と日本へ来ました。

When you do something by yourself you use ひとりで.

- 一人で東京へ行きます。

いつ

いつ is used to ask when something will happen. You can't use に with it.

- いつ広島へ行きますか。

～よ

The particle よ at the end of a sentence emphasizes **new information** to the listener, shows that you're **giving judgement** or are being **assertive**.

- 北海道に馬がたくさんにいます。

そうですね

Can be used to express sympathy or agreement. **そうですか** is used when the information is new, **そうですね** is used when the information was already known.

- 明日は日曜日ですね。
 - あ、そうですね。

Chapter 6

Nを V(transitive)

を is used to indicate the direct object **N** of a transitive verb **V**.

- ジュースを飲みます。

Nを します

Means that the noun **N** is being performed.

- サッカーをします

何を しますか

Asks about someone's actions

- 月曜日何をしますか。

なん and なに

なん and なに both mean **what**.

なん is used in the cases below

1. When it precedes a word starting with a letter from the (た・だ・な)-row
 - それは何**で**ですか。
 - 何**の**本ですか。
2. When using it with a counter suffix
 - テレーサは何歳ですか。

なに is used in all other cases and also in **なにで** (= how).

- 何を買いますか。
- 何で東京へ行きますか。
 - How are you getting to Tokyo?

N(place)で V

で denotes the occurrence of an action **V** at **N**.

- 駅で新聞を買います。

Vませんか

V-ますbase + ませんか

Used to invite someone to do something (**V**). This is more considerate than **ましょうか**

- 一緒に京都へ行きませんか。

Vましょう

V-ますbase + ましょう

Used to positively invite someone to do something (**V**).

- ちょっと休みましょう。

Or to respond positively to an invitation.

- ええ、休みましょう。

〜か

か can be used to acknowledge that the listener has received new information as with **そうですか**.

- 日曜日京都へ行きました。
 - 京都か。いいですね。

Chapter 7

N(tool/means)で V

で indicates a method or means **N** used for an action **V**.

- 箸で食べます。
- 日本語でレポートに書きます。

(Word・sentence)は ～語で 何ですか

Used to ask how to say a word or sentence in another language.

- 「ありがとう」は英語で何ですか。
- 「Thank you」は日本語で何ですか。

N1(person)に N2を あげます・貸します・教えます

Used to say that N2 was imparted to N1.

- (私は)木村さんに花を上げました。
- イーさんに本を貸しました。
- 山田さんに英語を教えます。

N1(person)に N2を もらいます・借ります・習います

This is the opposite of the rule above, N2 was received by N1.

- (私は)木村さんに花をもらいました。
- イーさんに本を借りました。
- 山田さんに英語を習いました。

もう Vました

Used to ask whether an action V has already been performed. Note that when answering in the negative, you have to use **いいえ、Vていません** instead of **いいえ、Vませんでした**

- もう荷物を送りましたか。
 - はい、(もう)送りました。
 - いいえ、まだ送っていません。
 - いいえ、まだです。

Omission of particles

In informal speech, particles are often omitted when the relationship they're supposed to express is obvious.

- このスプーン(は)素敵ですね。
- コーヒー(を)、もう一杯いかがですか。

Chapter 8

Adjectives

There are な-adjectives and い-adjectives. They're used as predicates or to indicate・modify the state of a noun.

Nは な-adj です・Nは い-adj です

For な-adjectives the な disappears after Nは. However, for い-adjectives the い remains.

	な-adjectives	い-adjectives
present affirmative	しんせつです	たかいです
present negative	親切じゃないです	高くないです

In answers to adjective questions, the adjective is repeated.

- ペキンは寒いですか。はい、寒いです。

な-adj N ・ い-adj N

To modify a noun **N**, adjectives are placed in front of it. Both adjectives keep their suffix this time.

- ワット先生は親切な先生です。
- 富士山は高い山です。

～が、～

が is used to express contrast between two clauses. If one clause is positive, the other will be negative.

- 日本語の食べ物は美味しいですが、高いです。

とても ・ あまり

とても and **あまり** are both adverbs of degree. They both come before the adjective they modify. Note that you have to use a negative form of the verb or noun after **あまり**.

- ペキンはとても寒いです。
- これはとても有名な映画です。
- シャンハイはあまり寒くないです。
- 桜大学はあまり有名な大学じゃありません。

Nは どうですか

Is used to inquire about the listener's impression, opinion, or feeling of **N**.

- 日本の生活はどうですか。
 - 楽しいです。

N1は どんなN2 ですか

どんな modifies a noun **N2** and is used to inquire about the state of something (**N1**).

- 奈良はどんな町ですか。
 - 古い町です。

そうですね

Next to showing affirmation, **そうですね** can be used to indicate that you're thinking.

- お仕事はどうですか。
 - そうですね。忙しいですが、面白いです。

Chapter 9

Nが (あります・わかります)・Nが (好きです・嫌いです・上手です・下手です)

が can be used to mark the objective of some verbs and adjectives.

- 私はイタリア料理が好きです。
- 私は日本語ができます。
- 私は車があります。

どんな N

A どんな question can be answered using a specific name.

- どんなスポーツが好きですか。
 - サッカーが好きです。

よく・たいだい・たくさん・少し・あまり・全然

You can add quantitative or degree adverbs before verbs

	adverb of degree	adverb of quantity
affirmative	よく わかります	たくさん あります
	たいだい わかります	すこし あります
	少し わかります	
negative	あまり わかりません	あまり ありません
	全然 わかりません	全然 ありません

- 英語がよくわかります。
- 英語があまりわかりません。
- お金がありません。
- ここは少し寒いです。
- あの映画は全然面白くないです。

C1から、C2

The clause C1 before から indicates the reason for clause C2.

- 時間がありませんから、新聞を読みません。

You can also use

C2、C1から

- 新聞を読みません、時間がありませんから。

どうして

どうして is used to ask the reason for something. The reply uses から at the end.

- どうして朝新を読みませんか。
 - 時間がありませんから。

You can use just どうしてですか when you're asking for the reason of what's just been said.

- 今日は早く帰ります。
 - どうしてですか。
 - 息子の誕生日ですから。

Chapter 10

Nがあります・います

As seen in Het Perspectief.

- 桜があります。
- 犬がいます。

Placeに Nがあります・います

Used to mention that in a certain place there is an N, the focus is on the place.

- 私の部屋に机があります。

To ask what or who is present in a place, なにが or だれが is used respectively. Always use が, なには and だれは are **not correct**.

- 地下に何がありますか。
 - レストランがあります。
- 受付にだれがいますか。
 - 木村さんがいます。

Nは placeにあります・います

This grammar reverses the N and place. The place is no longer the topic, but N is.

- 東京ディズニーランドは千葉県にあります。
- ミラさんは事務所にいます。
- 東京ディズニーランドはどこ(ですか・にありますか)。

N1(thing・person・place)の N2(position)

Used to say that N1 is positioned N2 in a certain way.

- 机の上に写真があります。
- 郵便局は銀行の中にあります。
- 本屋は花屋とスーパーの間にあります。

As usual で can be used to indicate the location of an action.

- 駅の近くで友達に会いました。

N1や N2(など)

To enumerate a non-exhaustive list of nouns, one can use や. The など roughly translates to *etc.*

- 箱の中に手紙や写真(など)があります。

Note that the list can consist of just one item.

- 日本の料理の中でラーメンなどが好きです。

Confirmation instead of answering

In conversation, people often confirm the question before answering.

- すみません。アジアストアはどこですか。
 - アジアストアですか。あの建物の中にあります。

Chapter 11

How to say numbers

There are many counters.

counter	for
〜つ	things
〜人	people
〜台	machines and vehicles
〜枚	flat things
〜回	frequency
〜分	minutes
〜時間	hours
〜日	days
〜週間	weeks
〜ヶ月	months
〜年	years

How to use quantifiers

Quantifiers (= numbers with counter suffixes) are usually put right after a noun + particle.

- リンゴを四つ買いました。
- 留学生が二人います。

For time this is not always the case.

- 国で二ヶ月日本語を勉強しました。

いくつ can be used to ask how many items there are. It's used when you will answer with 〜つ.

- 留学生が何人ですか。

なん + counter suffix is used for all other cases.

- 毎晩何時間日本語を勉強しますか。

To ask how long something takes use どのぐらい.

- どのぐらい日本語を勉強しましたか。
 - 三年間勉強しました。
- 大阪から東京までどのぐらいかかりますか。
 - 新幹線で二時間半かかります。

To answer using about use ぐらい after the quantifier.

- 私たちの学校に先生が三十人ぐらいいます。

Time period quantifier に 一回 V

This is used to express frequency.

- 一ヶ月に二回映画を見ます。

(quantifier ・ N)だけ

だけ is added after quantifiers or nouns to indicate that there is no more.

- パワー電気に外国じんの会社員が一人だけいます。
- 休みの日は日曜日だけです。

Chapter 12

Tense and affirmative/negative forms of な-adj sentences

	non-past	past
affirmative	雨です	雨でした
	静かなです	静かなでした
negative	雨じゃないです	雨じゃないでした
	静かじゃないです	静かじゃないでした

- 昨日は雨でした。
- 昨日の試験は簡単じゃないでした。

Tense and affirmative/negative forms of い-adj sentences

non-past	past
----------	------

	non-past	past
affirmative	熱いです	暑かったです
negative	熱くないです	熱くなかったです

- 昨日は暑かったです。
- 昨日のパーティーはあまり楽しくなかったです。

N1は N2より adjです

より can be used to compare N1 to N2. N1 is more adj than N2.

- この車はあの車より大きいです。

N1と N2と どちらが adjですか N1・N2のほうが です

どちら is used to compare two items.

- ミラさんとサントスさんとどちらがテニス上手ですか。
 - ミラさんのほうが上手です。
- 北海道と大阪とどちらが涼しいですか。
 - 北海道のほうが涼しいです。
- 春と秋とどちらが好きですか。
 - 春のほうが好きです。

N [の中]で (なに・どこ・だれ・いつ)が いちばん adjですか

で indicates the range of options the listener can choose between. N is the category he's choosing from while adj is the topic that he's basing his choice out of.

- 日本料理の中で何が一番美味しいですか。
 - 天ぷらが一番美味しいです。
- 家族でだれが一番背が高いですか。
 - 弟が一番背が高いです。
- ヨーロッパでどこが一番良かったですか。
 - スイスが一番良かったです。

Adjの (の substituting for a noun)

Nouns can also be substituted by just a の. This reinforces the rule from Chapter 2 (N1の), you can also use adj の.

- カリナさんのカバンはどれですか。
 - あの赤くて、大きいです。

Chapter 13

Nが 欲しいです

Used to indicate you want N. 欲しい is an い-adjective.

- 新しい車が欲しいです。
- 今何が一番欲しいですか。
- 子供が欲しいですか。

Vますたいです

Also used to indicate you would like something. However, this form is attached to a verb, not a noun.

N(place)へ (Vます・N)に 行きます・来ます・帰ります

This sentence pattern is used to say **I'm going to do V at N.**

- 神戸へインドを食べに行きます。
- 神戸へ買い物に行きます。
- 日本語へ美術の勉強に来ました。

どこか・何か

どこか means **somewhere** or **anywhere** and is optionally followed by **へ**. **何か** means **something** or **anything** and is optionally followed by **を**.

- 冬休みはどこかへいきますか。
- 喉が渴きましたから、何か飲みたいです。

ご～

ご or **お** can be used in front of a word to make it more formal/respectful.

- ご注文は。

Chapter 14

Verb groups

As known, there are three verb groups

V て-form

As known, there is the **て** form.

Vて ください

It can be used to ask **Please do**.

Vて います

Or to indicate a certain action or motion that is in progress.

Vます ましょうか

Used to ask **Shall I...** Just change the **す** in the **ます** form to **ましょうか**.

Nが V

When describing a phenomenon that was felt through one of the five senses or when telling someone objectively about an event, the subject is marked by が.

- 雨が降っています。
- ミラーさんがいませんね。

すみませんが

Used to say **Excuse me but, ...**, a casual preamble to a remark.

- すみませんが、塩を取ってください。

Chapter 15

Vても いいですか

Used to ask whether you may do something.

- 写真を撮ってもいいですか。
- ここでタバコを吸ってもいいですか。

Vては いけません

Used to express prohibition: **You must not do**

- ここでタバコを吸ってははいけません、禁煙ですから。

Vて います

Can also be used to express habits or continual states of being.

- 私は結婚しています。
- 市役所の電話番号を知っていますか。
- 妹は大学で勉強しています。

Nに V

Used with verbs like 入ります, 座ります, 乗ります and 付けます. to indicated the location of the subject resulting from the action expressed by the verb.

- ここに入ってははいけません。
- ここに座ってもいいですか。
- 京都駅から16番のバスに乗ってください。

N1に N2を V

The particle に indicates the location N1 of N2 as the result of an action.

- ここに車を止めてください。
- ここに住所を書いてください。

Chapter 16

How to join > = two sentences together

Two join two sentences together, use the **て** form. Note that the actions joined together have to happen subsequently and that the tense is determined by the conjugation of the last verb. Note that the sentences can't be contrasting. If they are, use **が** or **けど**.

- 朝ジョギングをして、しゃわを浴びて、仕事へ行きます。
- 昨日天気が良くて暑かったです。
- 奈良は静かできれいな街です。
- カリナはインドネシア人で、富士大の留学せいです。

V1て から、V2

Expresses that **V2** happens after **V1**. **V1** is often a precondition or a preparation to **V2**. The tense is again determined by the last verb.

- お金を入れてから、ボタンを押してください。

The subject of **てから** is marked with the particle **が**.

- もう昼ご飯を食べましたか。
 - この仕事が終わってから、食べます。

N1は N2が adj

Indicates that **N** has the characteristic **N2が adj**.

- 大阪は食べ物おいしいです。
- ドイツのフランケンハインはワインが有名です。
- マリアは髪が長いです。

Nを V

Verbs such as **出ます** and **おります** are used together with **を** to indicate a starting point.

- 7時に家を出ます。
- 梅田で電車を降ります。

どうやって

Used to ask the way or how to do something.

- 大学までどうやって行きますか。

どれ・どの N

Used to ask someone to specify one item out of a list of > 3.

- ミラーさんの傘はどれですか。

どれ can't modify a noun, then we should use **どの**.

- サントスさんはどの人ですか。

Chapter 17

V ない-form

The verb form that attaches to **ない** e.g. **かか** for **かかない**.

Vない ないで ください

Used to ask someone to please not do something **V**.

- ここで写真を撮らないでください。
- 私は元気ですから、心配しないでください。

Vない なければ なりません

Used to say something **V** must be done.

- 薬を飲まなければなりません。

Vない なくても いいです

Used to say that something **V** is not necessary.

- 明日来なくてもいいです。

Making an object the topic of a sentence

You can place a noun at the beginning of the sentence to make it the topic of the sentence.

- ここに荷物を置かないでください。
 - 荷物はここに置かないでください。
- 会社の食堂で昼ご飯を食べます。
- 昼ご飯は会社の食堂を食べます。

N(time) までに V

Used to indicate a time **N** by which an event will end or an action **V** must be completed.

- 会議は五時までに終わります。
- 土曜日まで日本を返さなければなりません。

Chapter 18

(N・V-dictこと)が できます

Used to say that you can do something **N** or **V**.

- ミラーさんは日本語ができます。
- 雪はたくさんが降りましたから、今年スキーができます。
- カードで払うことができます。

私の趣味は (N・V-dictこと)です

Used to mention your habits.

- 私の趣味は音楽です。
- 私の炭は音楽を聞くことです。

(V1-dict・Nの・time quantifier)前に、V2

Used to say that something **V1・N** is done before **V2**.

- 日本へくる前に、日本語を勉強しました。
- 寝る前に、本を読みます。
- 食事の前に、手を洗います。
- たなかさんは一時間前に、出かけました。

なかなか

Means **not easy** when followed by a negative expression.

- 日本ではなかなかうまが見ることができません。

ぜひ

Used by speakers to intensify their expressions of hope.

- ぜひ北海道へ行きたいです。
- ぜひ遊びに来て下さい。

Chapter 19

V た-form

Like the **て** form, but with **た**.

Vたことがあります

Used to ask whether someone ever has done something **V** before.

- 馬に乗ったことがありますか。
- 日本行ったことがありますか。
- 馬を食べたことがありますか。

Note that the past tense is used when you want to mention something that happend in the past.

- 去年北海道で馬に乗りました。

V1たり、V2たり します

Used in the same way as **や** with nouns to **non-exhaustively** enumerate actions **V1, V2,...** . It **doesn't imply any order** like the **て**-form does.

- 日曜日はテニスをしたり、映画を見たりします。

The tense of the sentence is shown by the verb at the end.

- 日曜日はテニスをしたり、映画を見たりしました。

(いadjく・なadjに・Nに) なります

Used to say that it became something **N**.

類	ルール	元	たとえば
い-adj	い + くなる	寒い	寒くなります
な-adj	な + になる	元気な	元気になります
Noun	N + になる	25歳	25歳になります

Chapter 20

Polite style and plain style

Using **です** with adjectives and the **ます** form for verbs makes them polite.

Proper use of the polite style or plain style

The polite form is used to speak to

- people you met for the first time.
- someone of higher status
- people in a similar age group that you don't know well

It's also used in letters.

The plain style is used when speaking to

- close friends
- colleagues
- family

It's also used for dissertations, reports, and diaries.

Conversation in plain style

Questions usually drop the ending **か** and instead pronouncing with a rising intonation as in other languages. Ending sentences or nouns with **だ** could sound harsh so it's usually omitted. Particles such as **を**, **へ**, **は**, and **が** are often omitted as their meaning is clear. **けど** is used instead of **が** to indicate contrast.

Chapter 21

plainと 思います

This form is used to express hypotheses.

- 明日は雨が降ると思います。

- てれーさちゃんはまだ練習したと思います。
- ミラーさんはニュースを知っていますか。
 - いいえ、知らないと思います。

It can also be used to state your opinion.

- 日本は物価が高いと思います。

To ask someone's opinion, use **N** **についてどう思いますか**

- 新しい空港についてどう思いますか。
 - 綺麗ですが、ちょっと交通が不便だと思います。

To agree with someone, use **私もそう思います**. Note that **も** is a particle and thus can't stand by itself.

- ケータイは便利ですね。
 - はい、私もそう思います。

(plain · sentence) と言います

Used to report what was said. Either you quote verbatim and add **と言います**, or you change the verb to the informal form and add **と言います**. In case of the latter, the tense of the sentence doesn't affect the tense of the quote.

- 寝る前に「お休みなさい」と言います。
- ミラーさんは「来週東京に出張をします」と言いました。
- ミラーさんは来週東京に出張をすると言いました。

The particle `` is used to indicate the person spoken to.

- 父に留学したいと言いました。

(V · adj · N) plain でしょう？

Spoken with a rising intonation, this pattern is used to ask confirmation or to seek agreement from the listener. For nouns and **な** adjectives, we don't add **だ**.

- 明日パーティーに行くでしょう。
- 北海道は寒かったでしょう。

N1 (place)で N2があります

Can be used to indicate that an event, ceremony,... **N1** takes place at a certain location **N2**.

- 東京で日本対ブラジルサッカー試合があります。

N (occasion)で

This is the place marking **で**.

- 会議で何か意見を言いますか。

Nでも V

Used when recommending, suggesting, or expressing hope for something. **N, でも** is used to give an example, without restricting to just that one.

- ちょっとビールでも飲みませんか。
 - How about drinking a beer or something.

Vないと...

Used instead of **ないといけません** to mention that you must do something.

- もう帰らないと...

Chapter 22

Noun modification

Nouns can be modified by using **の** or placing an adjective in front of it. However, they can also be modified by a subclause. This clause should be informal

- 京都へ行く人
- 京都へ行った人
- 背が高くて、髪が黒い人
- 65歳のひと
- 親切できれいな人
- これはミラーさんが住んでいた内です。
- ミラーさんが住んでいたうちは猫がいました。

The subject of a noun-modifying subclause is marked by **が**

- これはミラーさんが作ったケーキです。
- 私はカリナが描いた映画が好きです。
- 彼が生まれた場所が知ってますか。

V-dict 時間・約束・幼児

To indicate the time required to do something or to describe an appointment, errand,... use an informal verb + **時間・約束・幼児**

- 私は朝ご飯を食べる時間がありません。
- 友達と映画を見る約束があります。
- 今日は市役所へ行く用事があります。

Vます ましょうか

This form can be used to ask whether you should do something for someone else, but also to query whether you should do something together.

- この部屋、今日は見ることができますか。
 - ええ。今から行きましょうか。

Chapter 23

(V-dict ・ Vない ・ adj ・ Nの)とき、 ～ main clause

(V-dict ・ Vた) とき、 ～ main clause

V-dict と、 ～ main clause

Nが adj

Nを motion V

Chapter 24

くれます

Vて (あげます ・ もらいます ・ くれます)

N1は N2が V

Chapter 25

Plain past form ら、 ～ main clause

Vた ら、 ～ main clause

(N ・ adj ・ て ・ ない) も、 ～

もし

Subject of a subordinate clause